

只見線（会津川口～只見間）について

2011年7月の新潟・福島豪雨により、只見線の会津川口～只見間では3箇所で橋りょうが流失するなど、甚大な被害が発生いたしました。

このたび、仮にこの区間を復旧とした場合に必要となる洪水に対する安全対策の費用と工期について試算した結果、工事費は約85億円、工期は4年以上となりました。

今後、当社としましては、鉄道での復旧の可否について、総合的に検討を進めてまいります。

2013年5月22日

東日本旅客鉄道株式会社

只見線について

2013年5月22日
東日本旅客鉄道株式会社

只見線 豪雨に伴う災害①(会津若松～会津川口間、只見～小出間の主な災害)

2011年7月新潟・福島豪雨:2011年7月27日～30日

※只見雨量計 27日～30日の期間雨量 711.5mm、29日の日雨量430.0mm、最大時雨量69.5mm

90k980m付近 ムジナ沢橋りょう橋台洗掘



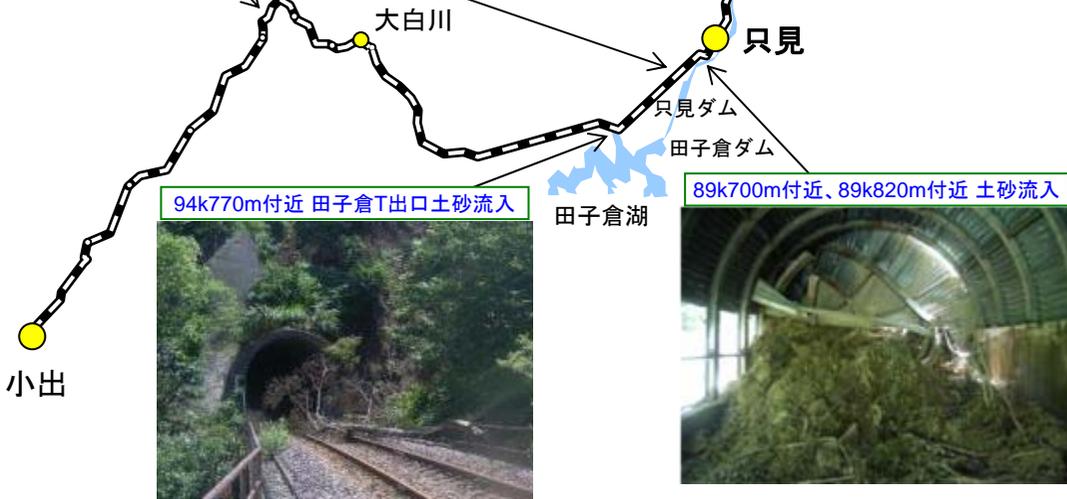
55k660m付近 第4只見川橋りょう橋桁損傷



118k350m付近 切取崩壊



59k910m、60k450m付近 護岸壁洗掘



30k700m付近 盛土崩壊



55k030m付近 路盤流失
55k060m付近 土砂流入



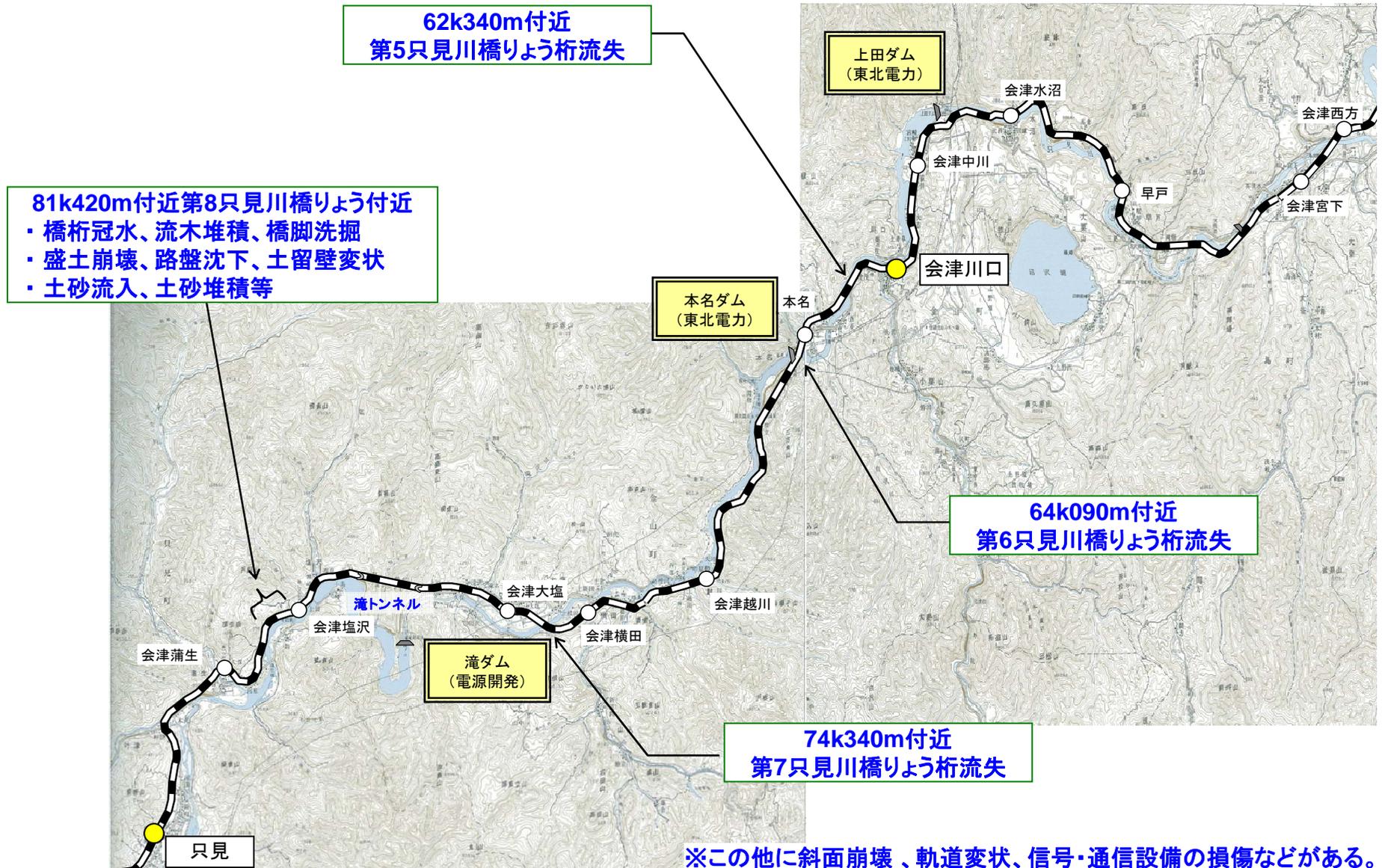
52k520m付近 羽根沢橋りょう洗掘



89k700m付近、89k820m付近 土砂流入



只見線 豪雨に伴う災害②(会津川口～只見間の主な災害)



第5只見川橋りょう桁流失

第5只見川橋りょう
○ 駅間：会津川口～本名
○ 延長：193.3m(5径間)

《被災前》



《被災直後》 1径間(約25m)流失



《被災状況》

会津川口側から撮影



本名側から撮影



橋台倒壊状況



第6只見川橋りょう桁流失

第6只見川橋りょう
○駅間：本名～会津越川
○延長：169.8m(9径間)

《被災前》



《被災直後》 3径間(約115m)流失



《被災状況》

会津越川側から撮影



本名側から撮影



橋桁流失状況



第7只見川橋りょう桁流失

第7只見川橋りょう
○ 駅間：会津横田～会津大塩
○ 延長：164.8m(6径間)

《被災前》

《被災直後》 2径間(約100m)流失



《被災状況》

会津横田側から撮影

会津大塩側から撮影

橋桁流失状況



第8只見川橋りょう付近の被害状況

第8只見川橋りょう
○駅間：会津塩沢～会津蒲生
○延長：371.1m(18径間)

《被災前》



《被災直後》 第8只見川橋りょう部



写真提供：只見町

《被災状況》

盛土地滑りによる線路沈下



盛土崩壊



流下物堆積



沢からの土砂堆積、土砂流入
(深沢橋りょう)



これまでに要した復旧費用



施工前



施工前



施工前



30k700m付近 盛土復旧(施工後)



第4只見川橋りょう(施工後)



89k820m付近(第1赤沢雪覆い工)
(施工後)

○これまでの運転再開状況

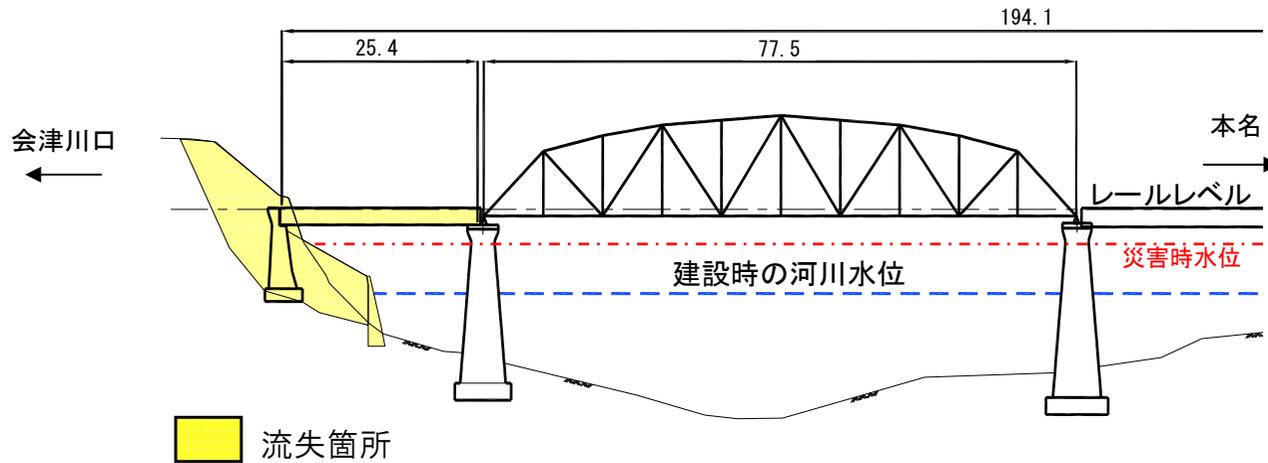
2011年8月7日 会津坂下～会津宮下間
 2011年8月11日 大白川～小出間
 2011年12月3日 会津宮下～会津川口間
 2012年10月1日 只見～大白川間

区間	会津坂下～ 会津川口間	会津川口～ 只見間	只見～ 大白川間	計
復旧工事費	約5億円	-	約2億円	約7億円
桁撤去費	-	約12億円	-	約12億円
計	約5億円	約12億円	約2億円	約19億円

只見線(全線)の旅客運輸収入 2010年度 1.7億円 (2009年度 1.8億円)

洪水に対する安全対策概要(第5只見川橋りょう)

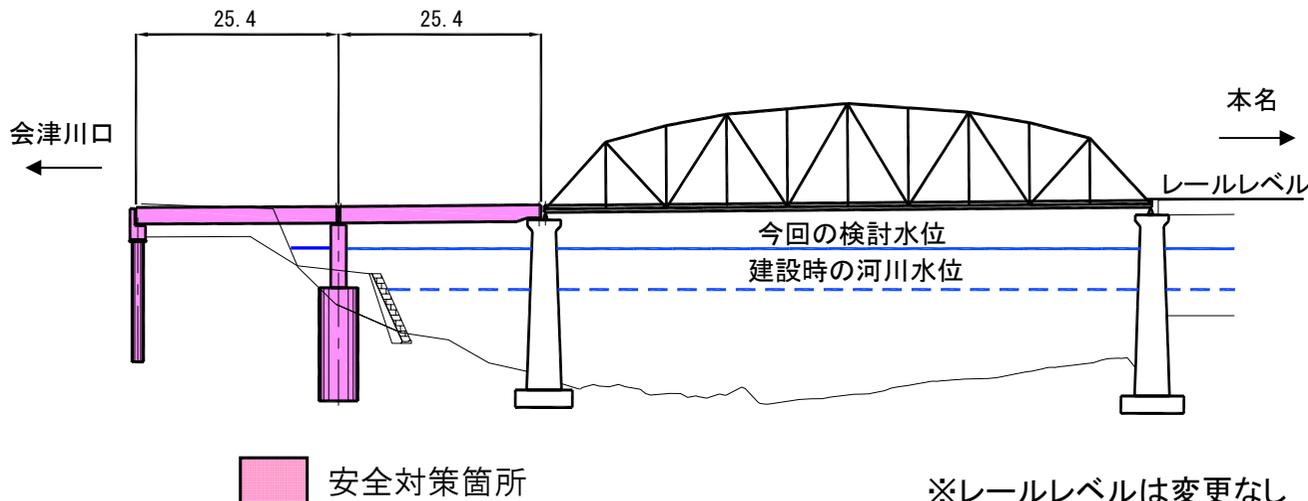
現況



本名

(出典:電子国土)

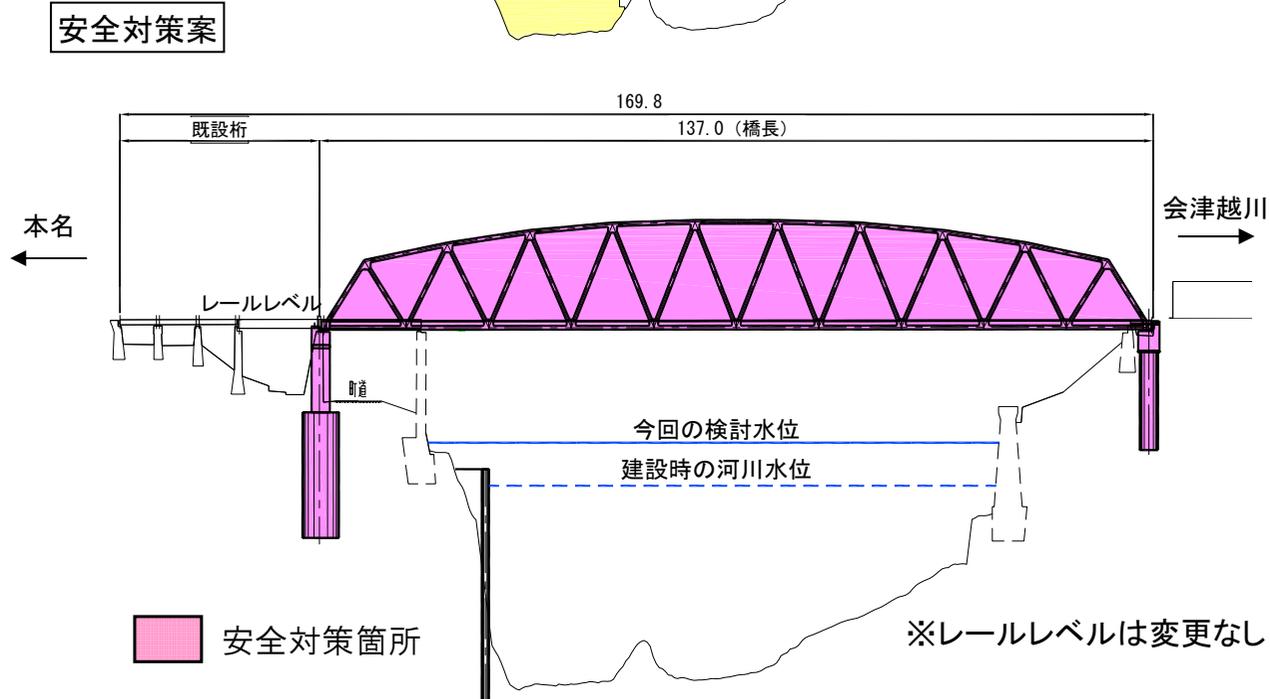
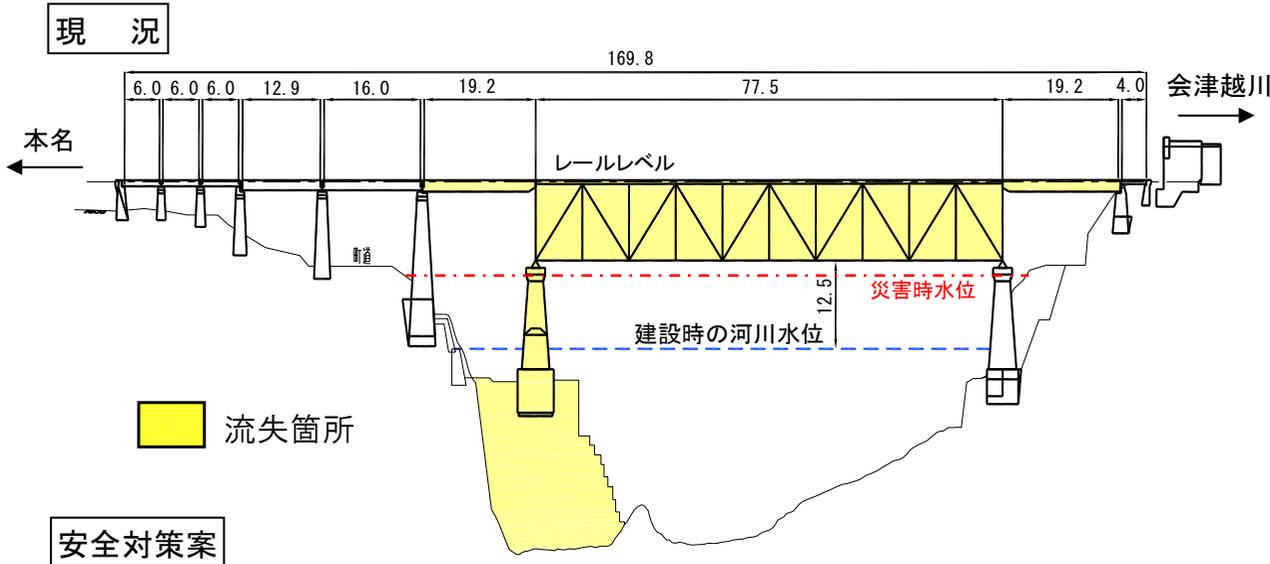
安全対策案



- 会津川口方を1径間橋りょう形式に改良
- 橋脚を強固に改良

※レールレベルは変更なし

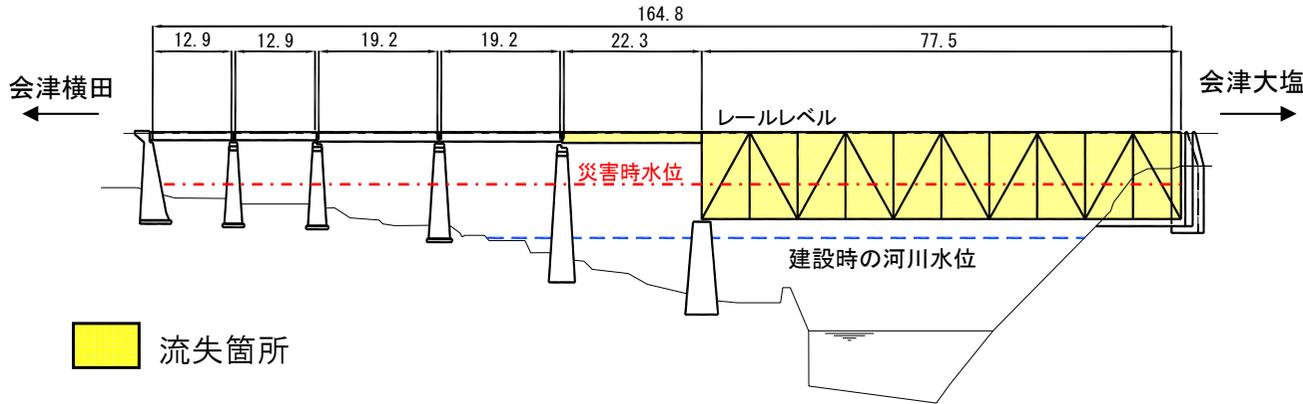
洪水に対する安全対策概要(第6只見川橋りょう)



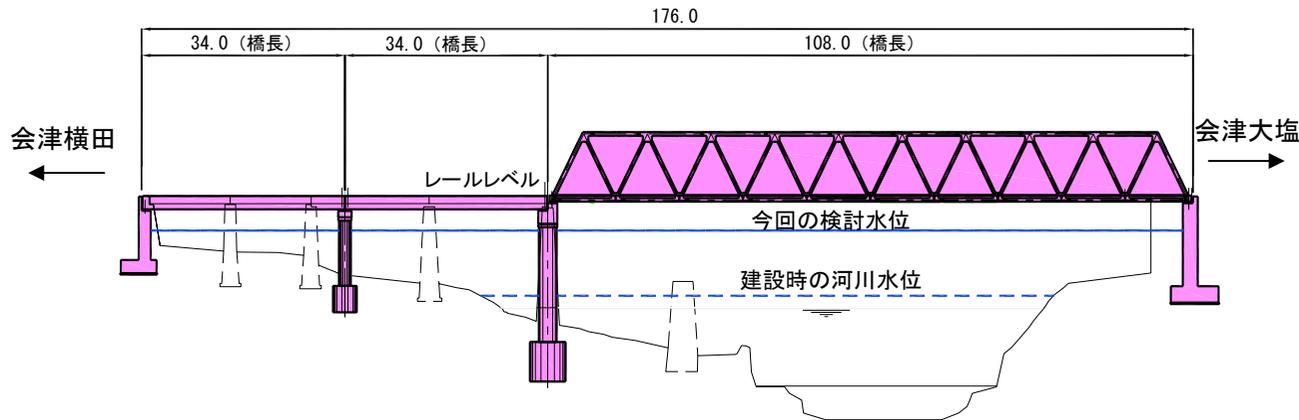
- 橋桁を上路トラスから下路トラスに変更
- 河床洗掘を考慮した橋脚位置に変更

洪水に対する安全対策概要(第7只見川橋りょう)

現況



安全対策案

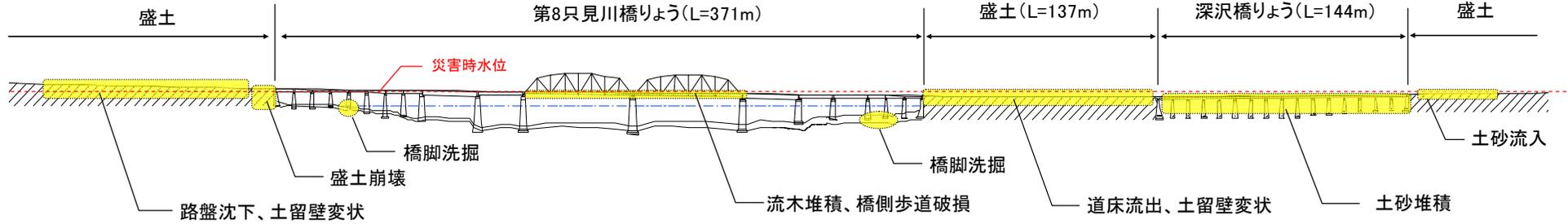


- 橋桁を上路トラスから下路トラスに変更
- 河川水位の上昇に合わせて橋脚の数を
変更

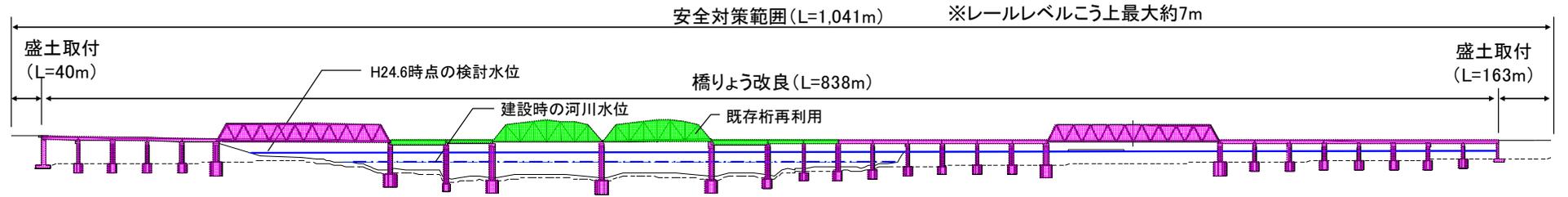
※レールレベルは変更なし

洪水に対する安全対策概要(第8只見川橋りょう付近)

現況



当初案：H24.6時点の検討水位 ※検討水位は福島県から提示された水位

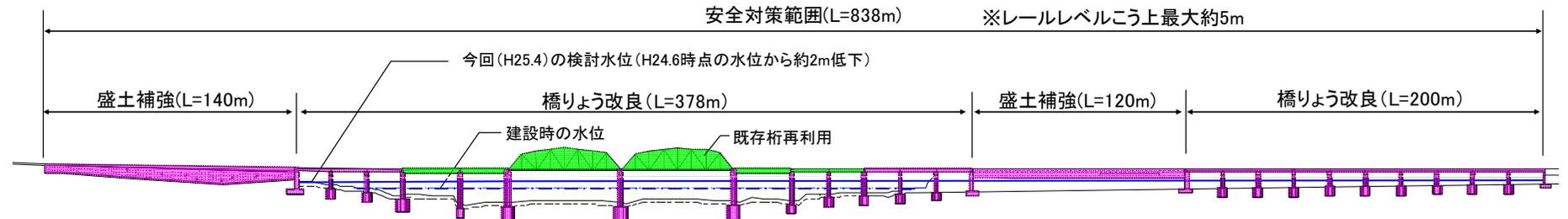


修正案：今回(H25.4)の検討水位(H24.6時点の水位から約2m低下)

※検討水位は福島県から提示された水位

○当初案と比較して全体改良延長△203m

[橋りょう延長△260m、盛土取付△203m、盛土補強+260m]



安全対策箇所

洪水に対する安全対策概要(その他の斜面崩壊等の対策)

斜面崩壊



土砂流入等



信号通信ケーブル損傷

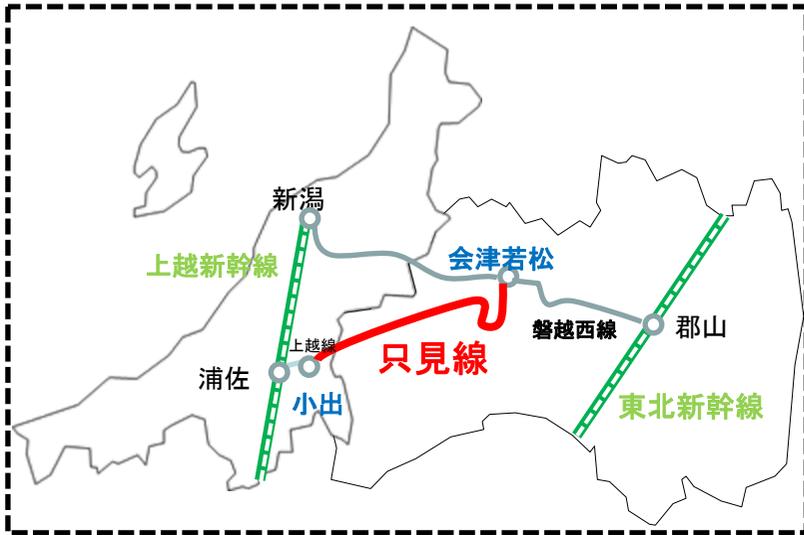


斜面崩壊等の対策	斜面崩壊等 20箇所 橋脚・護岸洗掘 10箇所 土砂流入等 24箇所
軌道変状の対策	道床補充・交換 3,000m レール交換 1,200m
信号・通信設備の対策	ケーブル取替え 30,000m

洪水に対する安全対策費用・工期(会津川口～只見間)

<p>費用</p>	<p>約85億円</p> <p>第5只見川橋りょう 約 2億円 第6只見川橋りょう 約 13億円 第7只見川橋りょう 約 11億円 第8只見川橋りょう 約 45億円 } 約70億円</p> <p>斜面崩壊、軌道、信号通信設備等 約15億円</p> <p>※小数点以下を記載していないため、合計値が合わない場合がある。</p>
<p>工期</p>	<p>4年以上</p> <p>・第8只見川橋りょうの安全対策が最も長く4年を要する。 ・今後、関係者との調整が必要となる。</p>

只見線の概要



会津川口駅



会津若松駅



小出駅



只見駅

○延長 約135.2km ○駅数 37駅

○沿革

- ・1926年10月 会津若松～会津坂下間が会津線として開業
- ・1928年11月 会津線 会津坂下～会津柳津間開業
- ・1941年10月 会津線 会津柳津～会津宮下間開業
- ・1942年11月 大白川～小出間が只見線として開業
- ・1956年9月 会津線会津宮下～会津川口間開業
- ・1963年8月 「電源開発田子倉専用鉄道」施設(会津川口～只見間)を改良し、国鉄営業線として編入。
- ・1971年8月 只見～大白川間開業、只見線として全通

※地図は略図です。

路線別のご利用状況 2010年度鉄道統計年報より

○「平均通過人員」 → ご利用されるお客さまの1日1kmあたりの人数

JR東日本路線別の状況

(2010年度・在来線全67線区)

(人/日)

1位	山手線	1,060,497
2位	埼京線	700,801
3位	東海道本線	335,552
4位	横浜線	221,110
5位	総武本線	201,534

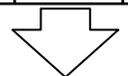
∫

63位	米坂線	424
64位	北上線	387
65位	山田線	377
66位	只見線	370
67位	岩泉線	29

全国のご利用の少ない路線(2010年度の下位10路線)

JR線	(人/日)	JR線以外	(人/日)
山田線(JR東日本)	377	由利高原鉄道 わたらせ渓谷鐵道	○ ○ 492
只見線(JR東日本)	370	東海交通事業	490
日高線(JR北海道)	329	三陸鉄道(北リアス線)	○ 480
名松線(JR東海)	291	津軽鉄道	455
予土線(JR四国)	248	錦川鉄道	○ 399
木次線(JR西日本)	240	長良川鉄道	○ 386
留萌線(JR北海道)	182	秋田内陸縦貫鉄道	○ 344
大糸線(JR西日本)	150	三陸鉄道(南リアス線)	○ 254
三江線(JR西日本)	66	紀州鉄道	242
岩泉線(JR東日本)	29	阿佐海岸鉄道	○ 89

(参考)会津鉄道756人/日、野岩鉄道708人/日

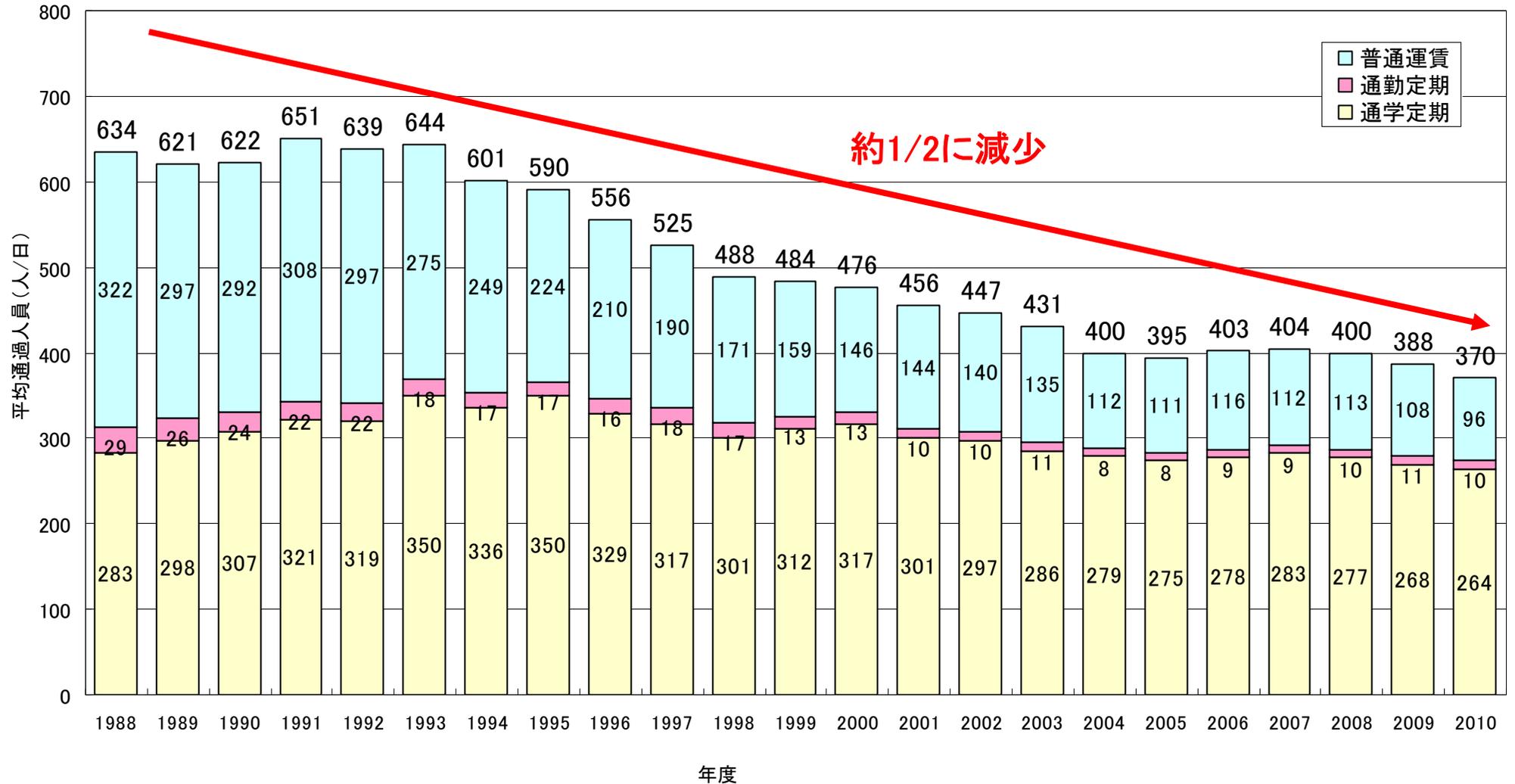


「○」は

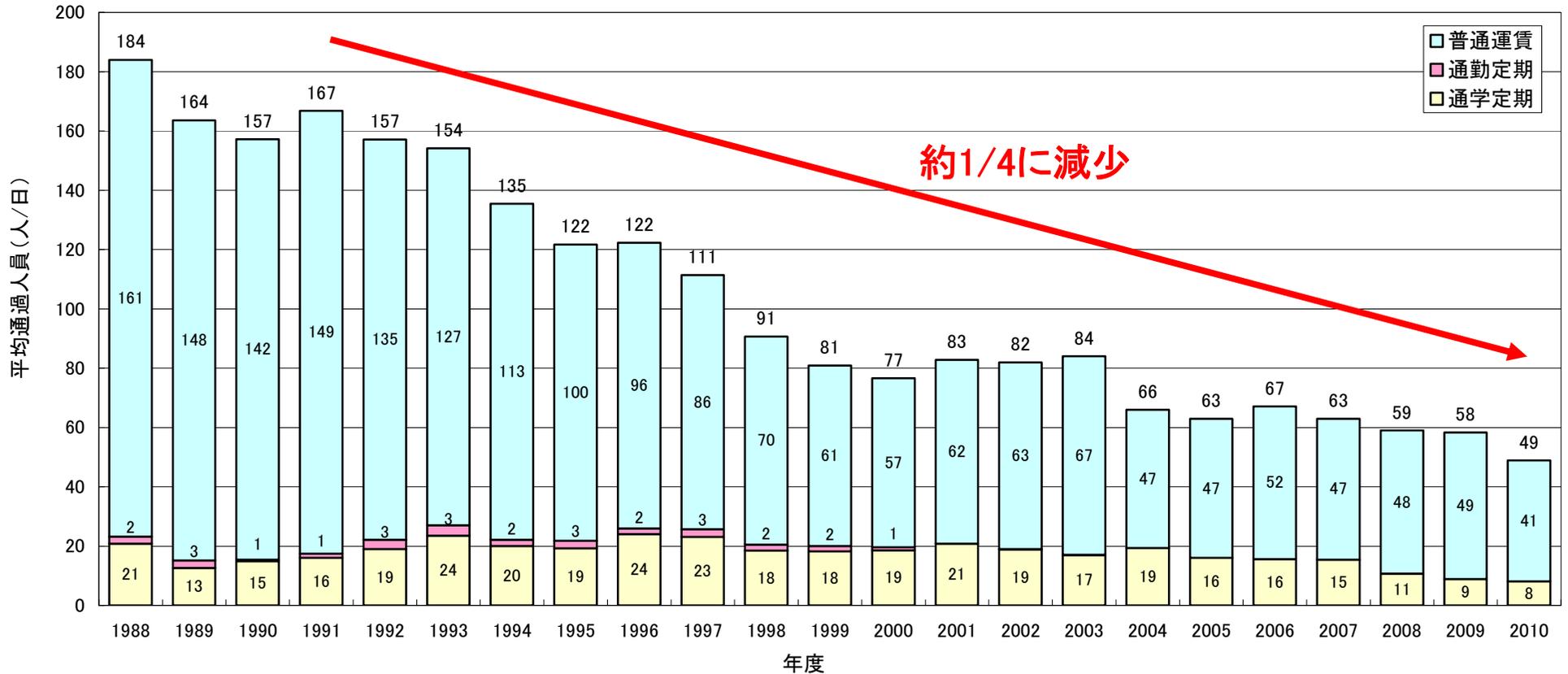
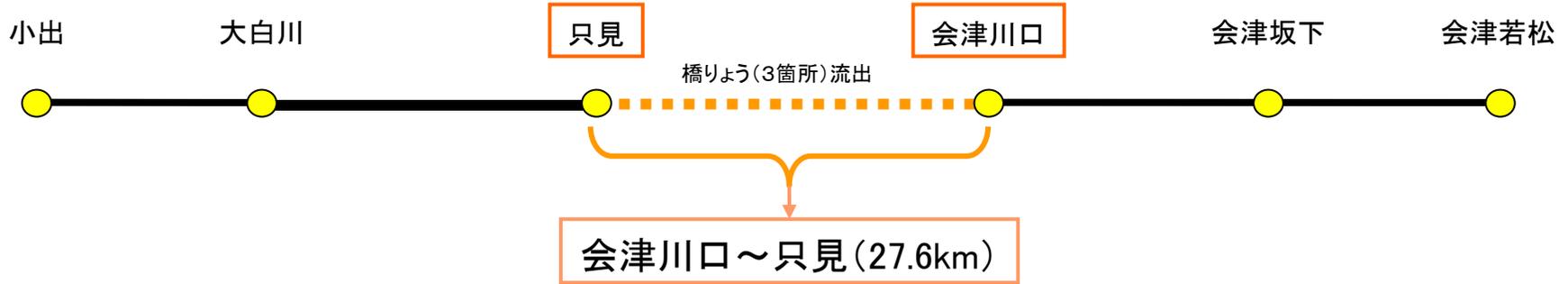
第三セクター

ご利用状況の推移①・・・全線(会津若松～小出)

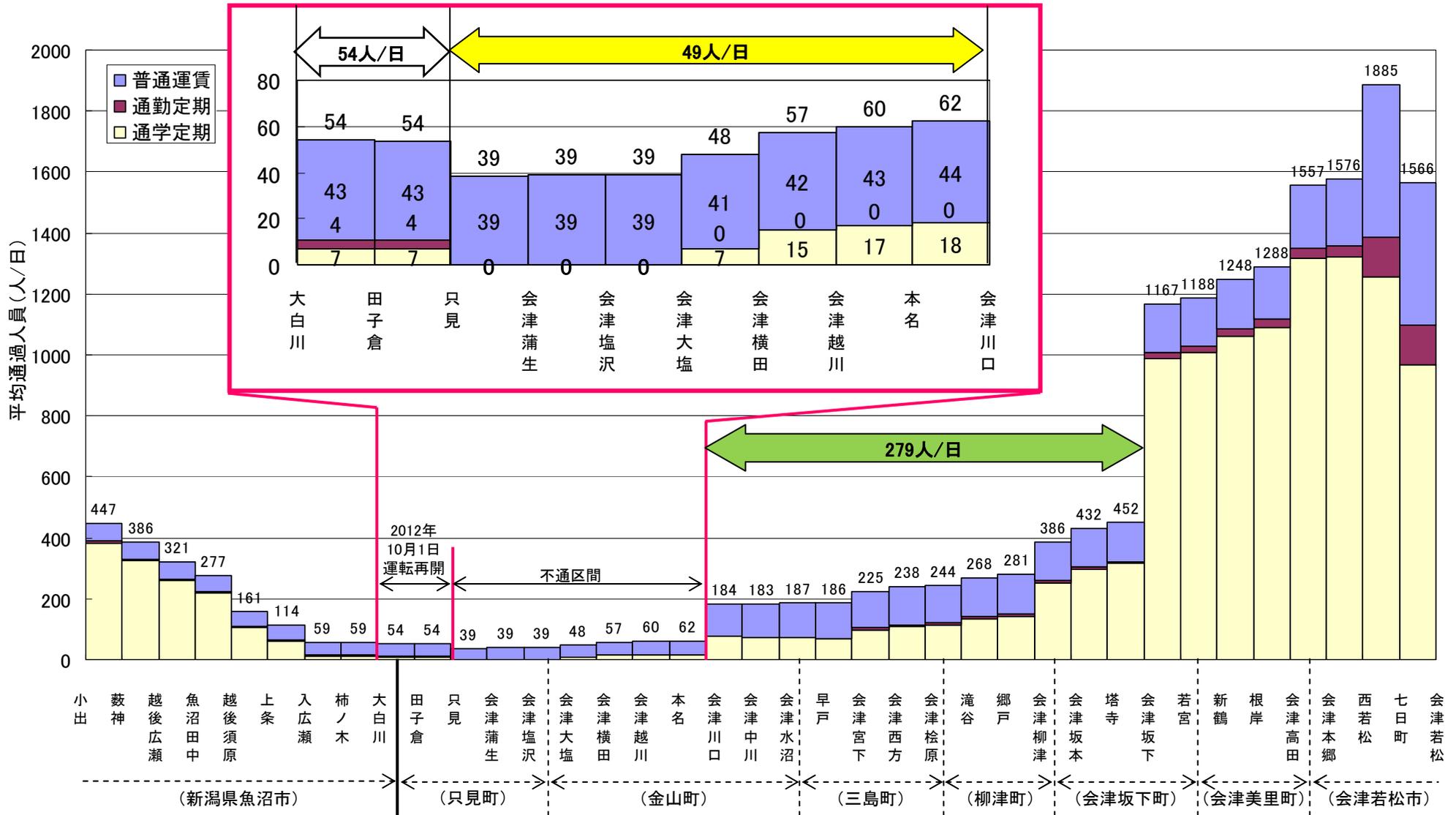
1988年度～2010年度



ご利用状況の推移②・・・会津川口～只見 1988年度～2010年度

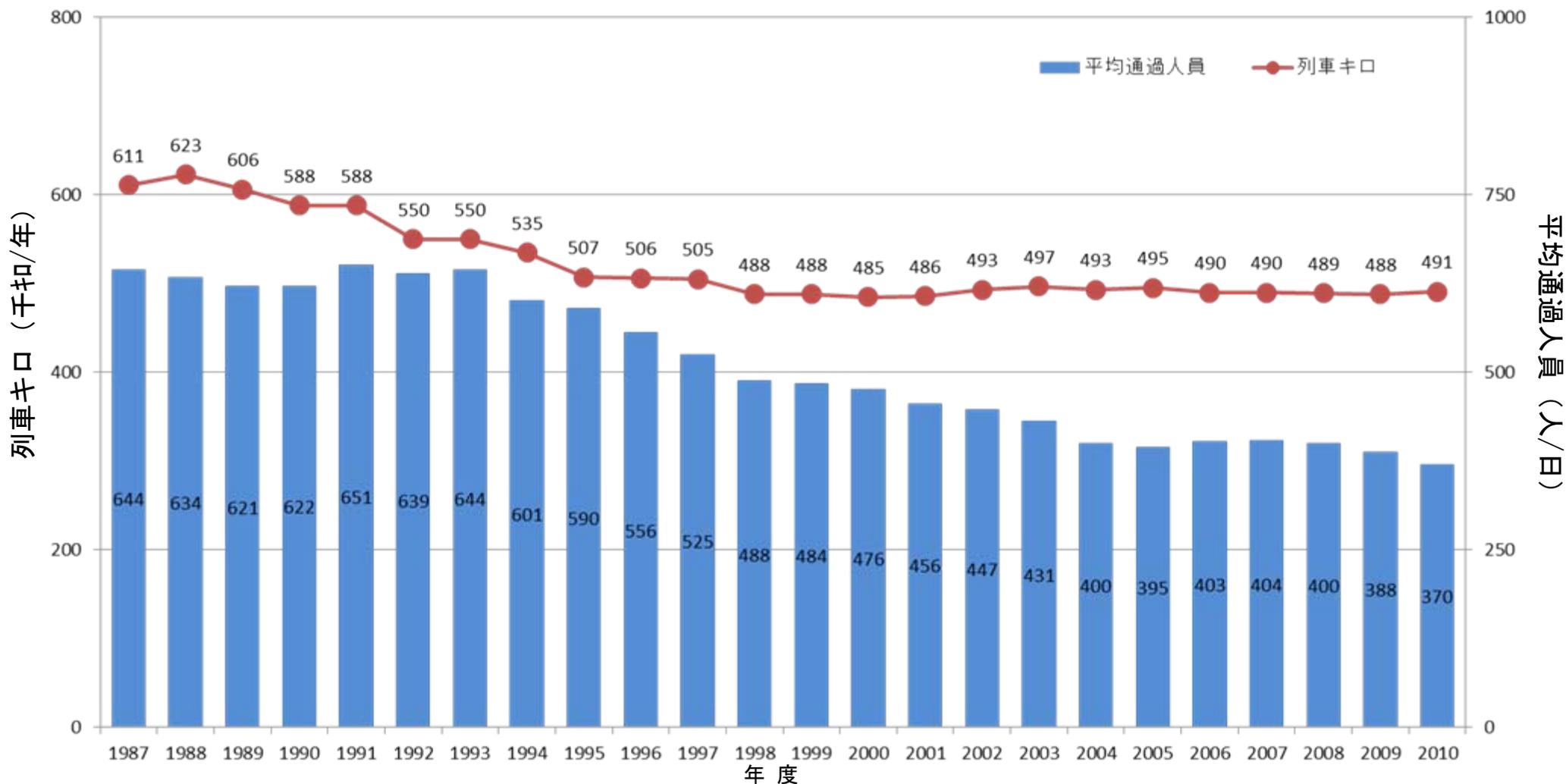


ご利用状況・・・全区間(券種別) 2010年度



ご利用状況と輸送力の推移・・・全線(会津若松～小出) 1987年度～2010年度

平均通過人員→ご利用されるお客さまの1日1kmあたりの人数
 列車キロ →列車本数×走行キロ



※上記の表は、営業運転を行う定期列車や臨時列車の設定本数を基準に算出したものである。なお、会津鉄道直通列車は含まない。

収支状況・・・会津川口～只見

会津川口～只見間の収支(2009年度)

(単位 百万円)

営業収益		営業費	
運賃収入	5	列車運行にかかる経費	280
		固定資産税	12
その他の収入	0	減価償却費	42
営業収益 計	5	営業費 計	335
		営業損益 ▲329	



営業収益 5

(単位 百万円)

営業費 335

鉄道車両



メンテナンス



駅設備



構造物



※上記の表は、只見線の今後の輸送サービスを考えるにあたり、特に同線に直接関係する収入・費用を切り分けて算出し、作成したものである。

※小数点以下を切り捨てて表記しているため、合計値が合わない場合がある。

これまでの取り組み① 主な増収の取り組み

○びゅう旅行商品設定による会津への送客



○イベント列車の運行

- ・「SL会津只見号」(2005年～2010年)
- ・「風っこ会津只見号」(2005年～2011年)
- ・磐西・只見ぐるり一周号(2005年～2010年)
- ・「SL会津只見10周年号」(2011年)
- ・「只見線全線開通40周年記念号」(2011年)
- ・「食べっしやもみじ号」(団臨)(2011年)
- ・「食べっしや奥会津もみじ号」(団臨)(2012年)
- ・「風っこ奥会津号」(2012年)
- ・「風っこ奥会津紅葉号」(2012年)
- ・「SL只見線奥会津号」(2012年)
- ・「ありがとうタブレット号」(2012年)



○観光キャンペーンの開催

- 2005年 「あいづデスティネーションキャンペーン」
- 2006年 「この夏も会津へ2006キャンペーン」
- 2007年 「この夏も会津へ2007キャンペーン」
- 2008年 「この夏も会津へ2008キャンペーン」
- 2009年 「この夏も会津へ2009キャンペーン」
- 2010年 「この夏も会津へ2010キャンペーン」
- 2011年 「がんばっています！極上の会津キャンペーン」
- 2012年 「会津キャンペーン ～ありがとうのおもてなし～」



○その他

- ・駅からハイキング・駅長オススメの小さな旅
- ・首都圏への観光キャラバン
- ・JR東日本管内への駅貼り・車内吊りポスターの掲出
- ・トランヴェールへの記事掲載
(2005年7月号、2010年9月号、2012年10月号)
- ・奥会津へのモニターツアー催行(2011年、2012年)
- ・観光物産市の開催(2011年、2012年)

これまでの取り組み② コストダウンの取り組み

○需要に応じた運行本数の変更

運転区間	1987年4月 (JR東日本発足時)	2011年7月 (被災前)
会津若松～小出間	4往復 (※1往復は急行奥只見 冬期運休)	3往復
会津若松～只見間	1往復 (※冬期は会津川口～只見間運休)	
会津若松～会津川口間	2往復	3往復
会津若松～会津坂下間	1往復	1往復
只見～小出間	2往復 (※冬期は只見～大白川間運休)	1往復 (※冬期は只見～大白川間運休)
大白川～小出間	1往復	1往復 (※土曜・休日は運休)



○主な駅の効率化

●駅設備の見直し

- 1992年4月 越後須原駅構内設備スリム化
- 1993年12月 会津高田駅構内設備スリム化
- 1993年12月 会津柳津駅構内設備スリム化
- 2000年1月 会津本郷駅、会津高田駅、新鶴駅
駅舎建替え
- 2001年3月 滝谷駅駅舎建替え
- 2002年3月 会津西方駅駅舎建替え
- 2002年3月 塔寺駅駅舎建替え
- 2003年3月 会津桧原駅駅舎建替え
- 2005年10月 西若松駅駅舎建替え
- 2007年12月 早戸駅駅舎建替え

●無人駅化

- 1993年12月 会津高田駅無人駅化
- 1993年12月 会津柳津駅無人駅化
- 2009年4月 大白川駅無人駅化
- 2010年4月 入広瀬駅無人駅化
- 2010年4月 越後須原駅無人駅化

●駅の廃止等

- 2013年3月 田子倉駅廃止
- 2013年3月 柿ノ木駅臨時駅化

○その他

- 地上設備の維持管理方法の見直し
(保守要員の効率化、検査方法の変更)

代行バス(会津川口～只見)の運行

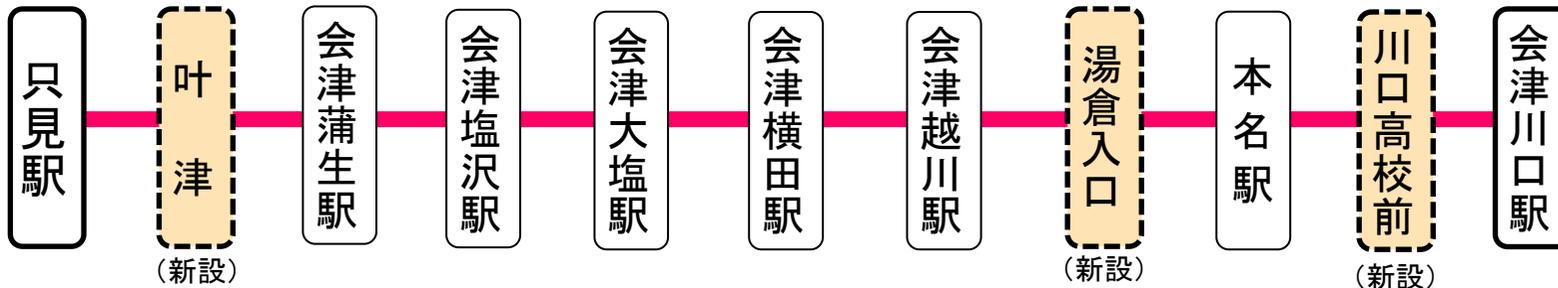
掲載のダイヤは2012年12月1日から2013年3月15日までのダイヤです

下り	423便	2425便	427便	2427便	431便	上り	426便	2422便	430便	2424便	434便	2426便
会津川口	8:15	14:10	15:35	17:35	19:08	会津川口	8:00	10:10	15:14	16:00	18:37	19:30
川口高校前	8:16	14:11	15:36	17:36	19:09	川口高校前	7:59	10:09	15:13	15:59	18:36	19:29
本名	8:20	14:15	15:40	17:40	19:13	本名	7:55	10:05	15:10	15:55	18:31	19:25
湯倉入	8:29	14:24	15:49	17:49	19:22	湯倉入	7:46	9:56	15:01	15:46	18:23	19:16
会津越川	8:34	14:29	15:54	17:54	19:27	会津越川	7:37	9:47	14:53	15:37	18:14	19:07
会津横田	8:38	14:33	15:58	17:58	19:31	会津横田	7:25	9:35	14:41	15:25	18:02	18:55
会津大塩	8:50	14:45	16:10	18:10	19:43	会津大塩	7:18	9:28	14:34	15:18	17:55	18:48
会津塩沢	8:57	14:52	16:17	18:17	19:50	会津塩沢	7:14	9:24	14:29	15:14	17:49	18:44
会津蒲生	9:01	14:56	16:21	18:21	19:54	会津蒲生	7:10	9:20	14:25	15:10	17:45	18:40
叶津	9:05	15:00	16:25	18:25	19:58	叶津						
只見						只見						

現在の代行バスのダイヤについては、こちらをご参照ください。

<http://www.jr-sendai.com/operation>

※利便性向上のため、代行バスを5便追加(下り2便、上り3便)設定。(2012年10月より)



※地域の皆様のご要望を受け、停留所を3箇所増設。(2012年12月より)

代行バス(会津川口～只見)のご利用状況

2012年4月1日～2013年3月31日

平均乗車人数

現在の代行バスのダイヤについては、こちらをご参照ください。

<http://www.jr-sendai.com/operation>

下り	423便	2425便	427便	2427便	431便	上り	426便	2422便	430便	2424便	434便	2426便
会津川口	8:15	15:00	16:25	16:55	19:30	会津川口	8:00	15:00	16:25	16:55	18:37	19:30
(省略)	↓	↓	↓	↓	↓	(省略)	↑	↑	↑	↑	↑	↑
只見	9:05	15:00	16:25	16:55	19:30	只見	7:10	15:20	14:25	15:10	17:45	18:40

平日	1.2	1.2	7.7	2.2	4.3
土休日	2.7	2.8	4.1	1.5	1.8

平日	12.0	1.2	1.6	2.0	0.7	0.0
土休日	4.7	2.9	2.2	2.2	0.7	0.1

全便平均	3.5	27.8
1日あたり平均	2.3	18.7

※ご利用延べ人数を集計

曜日別乗車人数 (1日あたり)

(人)

